

開催日時 2023（令和5）年7月3日（月）13：:30～15:45

場所 藤沢市立羽鳥中学校 図書室

出席委員等	<ul style="list-style-type: none">・青木 茂道（会長 / 青少年育成協力会会長）・秋田 典子（主任児童委員）・黒川 康弘（社会福祉法人いきいき福祉会館ラポール城南）・岩淵 富美代（前学校評議員）・齋藤美江子（元PTA会長・前学校評議員）・林 久美（前学校評議員）・三觜 恵加（PTA会長）・戸塚 渉（明治市民センター長）・若林 理恵（藤沢市社会福祉協議会明治地区担当 CSW）・深津 礼子（藤沢市立羽鳥中学校 校長）・平井 早苗（藤沢市立羽鳥中学校 教頭）
次第	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. 授業参観 2組に分かれて、授業参観を行った（1，2，3年、特別支援級）3. 議題<ol style="list-style-type: none">(1) 学校の様子（深津校長より）<ul style="list-style-type: none">3年生…… 修学旅行の様子・辻堂～小田原間での電車内の様子2年生…… 校外行事（キッザニア）の様子（今後の職業体験学習の課題等）1年生…… 平和学習（校内にて）の様子支援級…… 各学年の行事に参加・支援級の日常の様子(2) 授業参観の感想等<ul style="list-style-type: none">青木氏：1年の数学の授業について（少人数教室の分け方・人数が少ないのでゆったりしていた。）岩淵氏：授業の中で生徒達の声が聞こえて、とてもうれしい。秋田氏：数学の授業の中で、生徒同士の教え合う場面が見られた。教える、教えられる生徒達の学びになるだろう。三觜氏：生徒達は毎日大きな荷物を持っていく。荷物の置く十分なスペースが必要かなと思う。戸塚氏：教室が狭いな、と感じた。

	<p>深津校長：1年は40人在籍している。少人数の様子を見た上で、余計にそのように思われる場面もある。</p> <p>黒川氏：3年生にもなると、成長し、意見交換等をよくしている。</p> <p>深津校長：マスクを外す生徒がより多くなっていけばと思う。熱中症も心配な面もあるので。</p> <p>林氏：1年だけでなく、他の学年でも少人数学習が行われればより生徒も授業がわかりやすいのでは、と感じられた。</p> <p>林氏：職場体験に来た生徒たちが、アルバイトに来てくれたこともあった。職業体験を通じて地域を知ってほしい</p> <p>若林氏：授業内が非常に落ち着いていた。</p> <p>(3) 校長より (本校の課題等)</p> <p>生徒 …… 大人の言うことをよく聞こうとする。落ち着いている生徒が非常に多い。しかし、自分で乗り切ろうとする力を出し切れない場面も見られる。</p> <p>教職員 …… 生徒たちと良い関係を構築している。フォローも手厚い。授業のやり方等、より工夫や幅を広げながら授業を展開してほしい。</p> <p>地域・家庭 …… 学校に協力的で、お子さんたちへの愛情を感じる事が多々ある。地域の力を感じる場面が多々ある。</p> <p>その他 …… 本校だけではなく、社会的にも話題になっているが、教職員の人数が足りない。</p> <p>(4) その他</p> <p>配付物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員会次第 ・座席表 ・各学年だより・支援級学級通信
議事	<p>○それぞれの方々の置かれている立場から、羽鳥中学校・地域の様子などを聞かせていただき、共有させていただいた。</p> <p>青木氏より …… 「親鳥の会」の成り立ちや活動内容についての情報提供をいただいた。</p> <p>秋田氏 …… 6組介助員さんとして生徒たちの成長の様子を日々感じることもある。</p> <p>林氏 …… 学校行事を見ることができるようになり、保護者もうれしいとの声を聞いている。学年を交えた活動がより増えることを期待したい。</p> <p>三觜氏 …… 中学校に在籍している子どもを育てている真最中、学校の教職員との連絡を持てることは安心している。</p>

齋藤氏 …… (自分のお子さんの子育てを振り返ると) 学校・学年での連携があったことで、「(当時) 学校に問題があった」、と思うことがなかった。初めての子育てで大変なこともあったが、そのような経験等を共有できる機会があってもいいかと思う。

黒川氏 …… 「ラポール城南」には、様々な方々がいる。その方々が地域でどのような活動ができるか、また、人材育成の点でも地域の役に立てられればと思う。地域の「居場所」作りも課題の一つと考えている。その中で社会的な学びもできる場にもなればと思う。

岩淵氏 …… (学校の近所に住んでいる立場として) 本当によく挨拶してくれる。登校ボランティアで関わっていたせいか、よく声を掛けてくれる。
子どもたちが、本当に穏やかだと感じる

戸塚氏 …… 明治地区の方々は精力的に力を貸してくれる。このようなことが地区を動かしていると感じられる。

若林氏 …… 様々な親御さんにお会いしながら、少しでも力になればと思いながら関わっている。

青木氏 …… 地域として子どもたちにどのように関わっていけるか、地域の安全をつくっていくか、地域の活性化のために人材育成の場を作っていければと思う。地域と学校とでこのような意識を共有できればと思います。

(その他)

三觜氏：他校の運営委員会はどのような活動をしているのか。

青木氏：まだこの活動が具体的に始まって間がない。他校とも互いに共有していきながら進めていければと思う。

次回までこの協議会で扱ってほしい内容、活動などを共有できればと思う。
グランドデザインの「行きたくなる学校」とは、具体的にどんな学校だろう、と考えていき、学校活動を応援していける機会にしていきたい。

戸塚氏：「地域で安全、安心に」をコンセプトに明治小学校で協議会では行っていた。
みんなで「見守っていきましょう」との思いで展開されていた。